

### 平成9年度 活動実績

9年4月	9 (木) 常任理事会 17 (木) 理事会	10月	19 (日) お年寄りを囲む会 (手作り食事会と余興観賞)
5月	・日赤会員募集推進 1 (木) 総会 22 (木) 健康づくり教室 (痴呆症予防)	11月	23 (日) 健康づくり教室 (お年寄り・子供と一緒にハイキング) 大雨のため中止 30 (日) 年末福祉座談会
6月		12月	・那加三小児童による年賀状発送と独居老人宅友愛訪問
7月	・那加三小児童による独居・ねたきり老人暑中見舞状の発送 ・那加中1年生福祉ポスター作り 23 (木) 親子ふれあい映画会 25 (金) 小中学生福祉を学ぶ会 (車いす)	10年1月	24 (土) 民生委員によるねたきり老人とその介護者宅への友愛訪問
8月	・社協会員募集推進 9 (土) なか21モール歩行者天国で「福祉の店」開く 18 (月) 小中学生が考える福祉研修会 20 (木) 支部だより編集委員会	2月	14 (土) 支部だより編集委員会
9月	11 (木) 介護講習会 15 (月) 支部だよりNo.19発行 17 (木) 理事会 28 (日) 健康づくり教室 (室内軽スポーツ)	3月	6 (金) 会計監査 13 (金) 理事会 15 (日) 支部だよりNo.20発行 23 (日) 総会(5日(土) 午会)

### 平成9年度 収支決算書

収入の部		金額単位円			社協那加三支部
科 目	予 算	収入済額	差 額	備 考	
1 交 付 金	400,000	402,000	2,000	会費1,005,000円×40%	
2 モデル推進支部交付金	0	0	0	今年度なし	
3 メニュー事業助成金	331,000	295,720	△35,280		
1) 支部だより	200,000	189,420	△10,580	会費1,005,000円×20%程度	
2) 高齢者、独居老人を囲む会	80,000	67,500	△12,500	@500×135名分	
3) 福祉研修会	16,000	12,800	△3,200	小中学生座談会	
4) 健康づくり教室	20,000	10,000	△10,000	講師料	
5) 親子ふれあい映画会	15,000	16,000	1,000	映画フィルム借用料助成	
4 その他の助成金	30,000	26,435	△3,565	歳末座談会	
5 繰 越 金	941,219	941,219	0		
6 雑 収 入	1,781	11,184	9,403	預金利息、なか21モール商店街よりの寄付	
合 計	1,704,000	1,676,558	△27,442		

支出の部		支出			社協那加三支部
科 目	予 算	収入済額	差 額	備 考	
1 事 務 費	45,000	26,408	△18,592	コピー代、写真、事務用品、監査費	
2 共通実施事業	220,000	204,685	△15,315		
1) 福祉教育事業	60,000	56,150	△3,850	暑中見舞い・年賀はがき、ポスター、標語の賞品他	
2) 友愛訪問事業	53,000	46,346	△6,654	寝たきり老人、介護者への訪問品	
3) 支部育成事業	107,000	102,189	△4,811	総会、理事会、編集委員会	
3 メニュー事業費	456,000	358,636	△97,364		
1) 高齢者、独居老人を囲む会	110,000	90,424	△19,576	食事会135名分	
2) 親子ふれあい映画会	45,000	39,553	△5,447	映画フィルム借用料、ジュース代	
3) 福祉研修会	26,000	19,175	△6,825	講師謝礼、ジュース代	
4) 支部だより	210,000	189,420	△20,580	19、20号 各2,100部代	
5) 健康づくり教室	65,000	20,064	△44,936	1回分の謝礼、2回分ジュース代	
4 歳末特別事業	45,000	27,317	△17,683	福祉座談会、茶菓子代	
5 その他の事業	110,000	110,238	238		
1) 啓発事業	65,000	69,038	4,038	福祉ネーム入り鉛筆、福祉の店活動費	
2) ふれあい事業	30,000	29,365	△635	車椅子体験学習	
3) 生活環境づくり事業地	15,000	11,835	△3,165	介護講習会、物故者追悼	
( 支 出 額 計 )	(876,000)	(727,284)	(△148,716)		
6 予 備 費	828,000	949,274	121,274	次年度への繰越金	
合 計	1,704,000	1,676,558	△27,442		

#### □ 編集後記 □

本年も、小中学生をはじめ、自治会長・民生委員・近隣ケア・給食ボランティアの方がたなど、大勢の皆さまのお陰で、いろいろな活動をし喜んでいただきました。本当にありがとうございました。今後ともよろしく、ご協力下さいますようお願いいたします。なお、11/23予定された健康づくり教室(お年寄と子供一緒にハイキング・公園にて楽しい体操)が豪雨で中止になり、大変残念でした。お詫びします。

役員一同

# 社協 那加三支部だより

平成10年3月15日 No.20

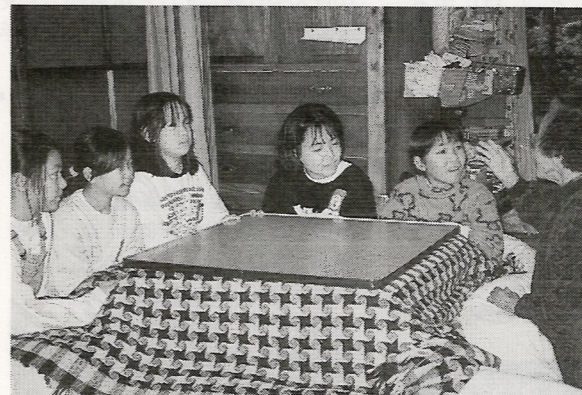
編集・発行  
各務原市  
社会福祉協議会  
那加三支部

## 学校訪問

### 那加三小ボランティア委員会の活動

◎ 昨年11月に、校区の独居老人の皆さまを慰問訪問しました。どのご家庭も、気持ちよく、暖かく迎えていただきました。

子供たちは、肩をもんであげたり、笛の演奏をしたり、プレゼントを贈ったりしました。ご老人は、昔のお話や息子さんの活躍ぶり、孫さんの成長ぶりをうれしそうに話して下さいました。一人で心強く生活してみえる一面、不便さや寂しさも知ることができました。



子供たちと楽しい会話が弾むご老人

◎ 今年の1月14日に、車椅子の贈呈式がなされました。全校の皆さんや地域の方がたのご協力で、1年間かかって、アルミ缶が集められ、念願の車椅子を市社会福祉協議会に贈ることができました。

子供たちの目がキラキラと輝いていました。



### 那加中VS委員会 1年生の部

◎ 夏休みに福祉ポスターを作ることを通して、「福祉とは」を考えてもらう。

優 秀



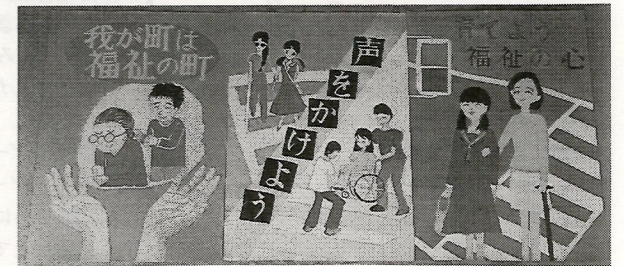
1-2 中尾 江里さん

優 良



1-4 沼田 将成・1-4 廣江 美帆さん

佳 作



1-3 日下部 圭介・1-3 佐伯 麻梨  
1-4 杉山 あいかさ

10/18(日)の80歳以上ひとり暮らし}お年寄りを囲む食事会会場に、作品23点を展示しました。みんな優しい心をもっていますね。「ありがたいことです」という老人さんの声を聞きました。ご協力ありがとうございました。

9/28(日) 健康づくり教室

相変わらず糠塚先生の元気な声でゲームがはじまる。腕の曲げ伸ばし、グー・チョキ・パーの手指の運動も入れ、どんぐりころころと歌いながら、笑いながら、みんな元気。次々とゲー



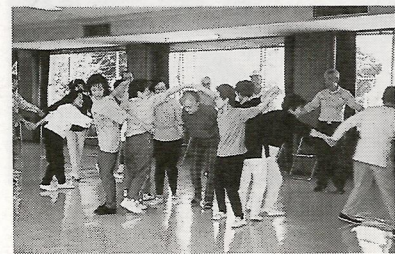
ムは展開。さあ次は隣同士手をつないで、次にその手をグーとパーに重ね合わせ、「ハイ」と言ったら、右手のグーは逃げ、左手のパーは隣の人の手をにぎる。うまくいきますか、「ハイ」<指と頭の運動>終って<手と頭の運動>へ。



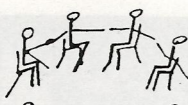
向い合ったお互い同士肩たたきあって、「ガンバローね」ジャンケンポン、勝った方が相手の左手の甲をたたく。負けた方は右手で左手の甲を保護する。〔手の甲たたきかわりに足をふむ。1回だけふみだす〕

つないだ手を左右に振りながら、♪♪なべなべそこぬけ、そこがぬけたらかえりましょ。

<腕ふり肩の体操>



これを2人でも、4人でも、8人でも、みんな一つの輪になる。



さあ、次は腰掛けて、全員輪になる。  
・自分のひさをトントン叩く  
・左隣のひさをトントン叩く  
・自分のひさをトントン叩く  
・右隣のひさをトントン叩く  
これを繰り返す。

♪♪どんぐりころころ……  
<体をねじり、腕のぼす>  
楽しい体操やゲームが、みんなの歌でいろいろ演じ、あっという間の2時間でした。

<終りの体操>  
とんとんとんからりと、かたたたき

お首をぐるぐる 回しましょ。  
両手を上げましょ、下ろしましょ。  
むねを広げて、もどしましょ。  
おつかれさまでした、さようなら。

11/30(日) 年末福祉座談会

高齢・独居のお年寄りと近隣ケア・支部役員等41名が2会場に分かれて、日頃悩んでいること、困っていること、自分のしたい事、してもらいたい事など語り合いました。

- ① 市役所で証明をもらうことについて、高齢で体が弱く、市役所まで行くのがとても大変です。何とかいい方法はないですか。
- ② 公園などの出入口、歩道などでぼこがあったり、段差がありすぎて困っています。
- ③ 踏切で停車待ちのとき、車の窓からゴミポイ捨て、その付近はゴミの山、1週間に2〜3回掃除にいきます。他にも運転手のマナーの悪さ(踏切や止まれで一時停車しない。運転しながらの携帯電話。水溜りの水をはねとばしていくなど。)目に余るものがあります。

どこへ訴えればいいでしょうか。



- ④ 介護講習会は年2回位してほしい。できるだけ小地域で。
  - ⑤ いろいろな行事にできるだけ参加したいが、遠かったり、体が弱かったり、足があったらなあと思う。せいで近いの喫茶店か病院の待合室でおしゃべりです。
  - ⑥ 「支部だより」の内容や「健康づくり教室」に、老人の能力相応の中味にするなど検討願いたい。
- 終りに「ボケ」と「物忘れ」とはちがうというお話がありました。ひとりでじっとしていず、テレビにかじりついていず、外に出ましょ。歩けば気分が爽快です。何事も続けてがんばりましょ。
- きんさんも百才近い頃まで、1日中ぼんやり過ごすことが多かったようですが、テレビに出始めた頃から手習いを始めたそうです。



地域福祉活動紹介

① 太平町2 高齢者と近隣ケアの交流会

10月24(金) 10時〜13時

- 日常生活についての語りあい
- ・みんな体調は良好、でも夜はほとんどなく心さみしい。
- ・食事をしたり、話相手の友達がほしい。

○食事とゲーム

- ・ビンゴゲームやじゃんけんゲームで賑やかに楽しみ、そのあとの食事がとてもおいしかった。一緒に食べてよかった。



② 前洞新町2 (A)10月26(日) 福祉座談会と食事会

独居のお年寄りと近隣ケア、給食ボランティアと一緒にすごし

- ・ねたきりや痴呆にならぬよう、日常生活に気を配ると共に、地域住民の助けあい活動をどう広げていくか語りあった。



(B)11月21(金) 福祉の里見学会

・近隣ケアと町内のお年寄りの皆さん22名で施設を訪問、見学しました。老人や障害者に配慮された設備や職員の方々の気配りなど、よく行き届いていました。



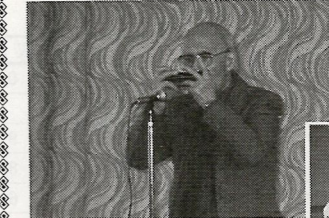
10/19(日) お年寄りを囲む会

80才以上と独居のお年寄りの皆さんをお招きし、民生委員や近隣ケアの方がたの手料理でおいしく食事をとっていただきました。食後は、校下でいろいろな芸を磨いておられる方たちによる、素晴らしい余興を楽しんでもらいました。

始めに日本一のハーモニカの名手が飛入り演奏して下さいました。相当な高齢の方で、しかも目がお悪いのですが、その演奏の若々しさ、美しさ、会場いっばいに響く音、皆さん、すっかり感激しました。

すばらしい敬老のつどいだったと全員に大変喜んでいただきました。

ハーモニカ演奏



三味線演奏



奇術



大正琴演奏



詩吟



踊り(1)



踊り(2)



手作りご馳走

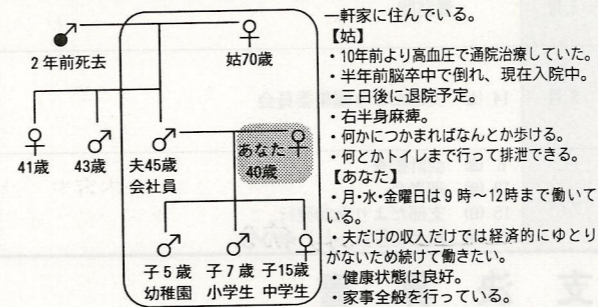


囲む会会場



11/9(木) 平成9年度地域介護講習会グループワーク

もし、家族がこんな状態になったら、あなたならどうしますか。姑が退院するにあたって何をを用意しますか。何に困りますか。心配なことは何ですか。具体的に話し合ってみてください。



数名ずつのグループに分かれ、上のテーマを基に、「どのように介護すればよいか。病人が一人で生活できるようにするにはどうしたらよいか」の意見交換をした。各グループからの活発な意見をまとめて……

迎える準備として

- ・ギャッチベッド、車いすを手当とする。
- ・トイレ・ふろ場に手すりを廊下等はそのあと。
- ・ポータブルトイレを本人の部屋におく。
- ・親戚(兄弟ら)の人にお手伝い当番をたのむ。
- ・部屋にベルをつける。

改造では、とくに段差をなくす。

心配なこと

- ・衣服の工夫改造(着脱のため上・下を分かっ)
- ・食器は大丈夫か。
- ・ヘルパー、デイサービス、ショートステイ
- ・家族、親戚の人達にはここにこと声かけ。
- ・自分でできることは自分でやってもらう。

介護支援センターの方から、討議内容を実現化するための諸制度の説明や介護機器の紹介・実演をさせてもらい、有意義な研修をしました。

